

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和4年4月1日～令和6年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市蘇我スポーツ公園スケートパーク等
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	<ul style="list-style-type: none"> ・市におけるスポーツ・レクリエーションの振興を図り、市民の健康・体力づくりに寄与するとともに、地域コミュニティとしての交流機能を発揮するための拠点となる施設を目指す。 ・千葉市蘇我スポーツ公園全体が防災拠点として位置づけられていることから、当該公園内の他施設とともに災害時の防災拠点となる施設を目指す。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> ①市民の誰もが、日常的に利用でき、それぞれの目的に応じたスポーツを楽しめる場を提供する。 ②日頃、スポーツ活動の機会に恵まれない市民やスポーツ初心者、レベルアップを志向する市民に対して、各種スポーツ教室等の場を提供する。 ③地域や区のスポーツ大会やイベントの開催場所を提供する。 ④本施設は自衛隊の待機・駐屯スペースを予定していることから、その機能を発揮できるよう管理を実施するとともに、協力体制を構築する。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しつつ、本施設の提供する「市民サービスの向上」による利用者の満足度を向上し、「管理経費の縮減」による財政負担の軽減等の効果を見込んでいます。
指定管理者名	S S P U N I T E D
構成団体 (共同事業体の場合)	株式会社千葉マリスタジアム ジェフユナイテッド株式会社 日本メックス株式会社 日本体育施設株式会社
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年)
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

2 成果指標等の推移

(1) 利用者数(単位:人)(成果指標1)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
実績値			14,882	12,274	13,578
数値目標※			10,000(9,500)	10,000(9,500)	
達成率			148.8%(156.7%)	122.7%(129.2%)	135.8%(143.0%)

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績		15,000	15,000	30,000
			計画		15,000	15,000	30,000
		利用料金	実績		10,180	11,327	21,507
			計画		9,402	9,402	18,804
		その他	実績				0
			計画				0
	合計	実績	0	0	25,180	26,327	51,507
		計画	0	0	24,402	24,402	48,804
	支出	実績			23,843	24,361	48,204
		計画			22,402	24,402	46,804
	収支	実績	0	0	1,337	1,966	3,303
自主事業	収入	実績			182	247	429
		計画			2,267	3,779	6,046
	支出	実績			657	721	1,378
		計画			1,740	2,948	4,688
	収支	実績	0	0	△ 475	△ 474	△ 949
総収入			実績	0	25,362	26,574	51,936
総支出			実績	0	24,500	25,082	49,582
総収支			実績	0	862	1,492	2,354
利益の還元額			実績				
利益還元の内容							

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	A	積極的にイベントや大会を誘致し、広域からの利用者も誘致するなど2年連続で目標を達成した。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	大会やイベント終了時には無料開放を行うなど市民利用への配慮を行った。定期的に巡回し、緊急事態発生に備えたリスク管理にも努めた。
4 施設管理能力		
（１）人的組織体制の充実	C	競技経験のあるスタッフの採用や、常駐スタッフが関連イベントを視察するなど専門性の向上に努めた。
（２）施設の維持管理業務	B	みどりの丘の芝生管理では土壌不良による不等沈下を早期に発見、対応するなど、利用者の安全確保、美観維持を心掛け、快適な利用環境を提供した。
5 施設の効用の発揮		
（１）幅広い施設利用の確保	C	施設周知のためにジェフ千葉の機関紙にて告知を行ったり、近隣小中学校へチラシ配布を行った。また、仕事帰りの利用者のニーズにこたえるためナイター営業を実施した。
（２）利用者サービスの充実	C	利用者に声掛けを行い積極的に意見の聴取に努めた。照明が欲しい、日よけが欲しいという要望に可能な限り対応した。
（３）施設における事業の実施	B	毎月SSC体験会の開催や、AJSA関東アマチュア大会を誘致するなど、施設の認知向上と利用促進に努めた。
6 その他 （市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮）	B	監視カメラ、放送設備を設置し、利用者へのマナー等の啓発、注意喚起を行ったほか、イベント時には音楽を流すなどし、活用を行った。

総合 評価	B
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
 D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
 E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

○	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

利用者数については、R4・R5年ともに目標を達成することができた。
 ストリートスポーツ体験会の実施や、競技会、イベントの誘致を行うことで、幅広い市民に施設を知っていただく機会を増やすとともに、市外の施設利用者も多くみられた。
 開設後2年目であるR5には利用者数が減少したが、本施設はリピーターも多く、定期的なイベント・講習会の開催などを通じてストリートスポーツのコミュニティづくりやコミュニティの拠点づくりを促進することで、さらなる利用の促進が図られるものと考ええる。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

ストリートスポーツ競技にかかる施設の管理・運営のノウハウの蓄積が不十分であり、本施設の整備段階から各種目の競技団体の協力を受けて、施設管理や利用促進を図っている。市民に利用される施設の魅力的な運営を継続するため、指定管理者によるノウハウの蓄積と次期指定管理者への継承に留意して取り組む必要がある。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

(ア) 当初の見込みを上回る効果が達成できたことは高く評価され、指定管理者制度の成功例と言える。次期指定管理期間でも、引き続き今の状況を維持することを期待する。
 (イ) 今期の指定管理期間では流行に乗り目標の達成を図ることができたが、次期指定管理期間では、今後人気が落ち込んでくる可能性も踏まえて、成果目標の見直しをされたい。